

【プレスリリース】

2026 年 9 月 29 日

報道関係各位

視聴環境に左右されない高画質と、AI による理想的な視聴体験を実現
2026 年有機 EL テレビ「LG OLED evo AI C6M」
「LG OLED AI B6E」シリーズを 10 月上旬より順次発売

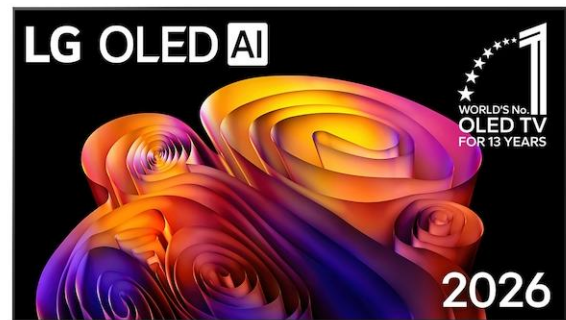
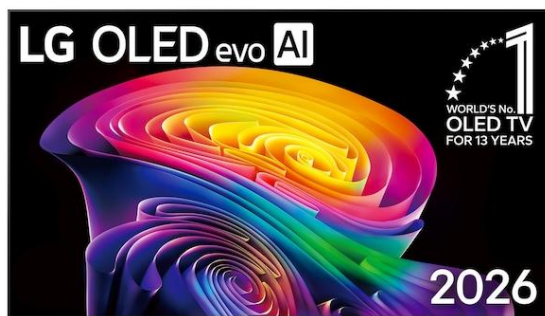
LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社(代表取締役:孫 成周(ソン・ソンジュウ) 本社:東京都中央区)は、有機 EL テレビの 2026 年ラインナップにおいて、新たに「LG OLED evo AI C6M」シリーズおよび「LG OLED AI B6E」シリーズを、2026 年 10 月上旬より順次発売します。

LG エレクトロニクスは、大型有機 EL テレビをグローバルで 2013 年、日本市場では 2015 年より展開して以来、有機 EL テレビのリーディングブランドとして世界シェア No.1^(※1)を獲得しています。

このたび発売する両シリーズともに、優れた黒表現と高精度な色再現を実現する有機 EL パネルに加え、AI がコンテンツをリアルタイムで解析し、映像と音声を自動で最適化する各種 AI 機能を搭載。視聴者の好みに合わせた画質・音質設定のパーソナライゼーションにも対応し、一人ひとりにとって理想的な視聴体験を提供します。さらに、「FILMMAKER MODE™」や、Dolby Vision®ならびに Dolby Atmos®による没入感の高い映像体験に加え、高リフレッシュレートによる優れたゲーミング性能を備えており、地上波の視聴はもちろん、映画やスポーツ、ゲームなどのさまざまなコンテンツを高画質・高音質で楽しめます。

(※1) Omdia 2013 年～2025 年の世界出荷台数。



左から「OLED65C6MJA」と「OLED77B6EJA」

< 発売概要 > *型番をクリックすると、各モデルの製品ページに遷移します。

シリーズ	品番	型	価格(予想実売価格・税込)	発売予定日
LG OLED evo AI C6M	OLED65C6MJA	65V	オープン価格(360,000 円前後)	2026 年 10 月上旬 より順次
	OLED55C6MJA	55V	オープン価格(290,000 円前後)	
LG OLED AI B6E	OLED77B6EJA	77V	オープン価格(350,000 円前後)	
	OLED65B6EJA	65V	オープン価格(230,000 円前後)	
	OLED48B6EJA	48V	オープン価格(160,000 円前後)	

【視聴環境に左右されない、一貫した高画質と高精度な色再現】

ほぼ完全な黒の再現性を証明する「Perfect Black」^(※2)、暗い環境から明るい環境まで忠実な色再現を可能にする「Perfect Color」^(※3)、そしてあらゆる視聴環境でコンテンツ本来の明るさと色を再現できることを示す「Perfect Reproduction」^(※4)のUL認証を取得。これにより、視聴環境に左右されることなく、一貫した高画質を実現します。

さらに、色表現の精度を示す「Intertek 100% Color Fidelity」と、明るさを含めた豊かな色彩表現を示す「100% Color Volume」の認証も取得。映像制作者が意図した色彩や質感を忠実に描き出し、さまざまな環境下でも高精度な色再現を維持します。



(※2) UL Perfect Black 認証番号: V183632

(※3) UL Perfect Color 認証番号: V569367

(※4) UL Perfect Reproduction 認証番号: V756760

【Eyesafe®・UL 認証が裏付ける、目にやさしい映像体験】

「Eyesafe® Display」基準に基づき、「Eyesafe® RPF 40」および「Eyesafe® CPF 60」の認証を取得。ブルーライトなどの刺激を抑えながら、体内リズムへの影響にも配慮した設計により、高い色再現性を維持したまま、長時間でも快適に視聴できる環境を実現します。

さらに、不快なまぶしさ(グレア)の低減を示すULの「Discomfort Glare Free」や、フリッカーの少なさを示す「Flicker Free Display」の認証も取得。視聴時の目への負担に配慮し、映画やスポーツ、ゲームなどを長時間でも快適に楽しめる“目にやさしい映像体験”を提供します。

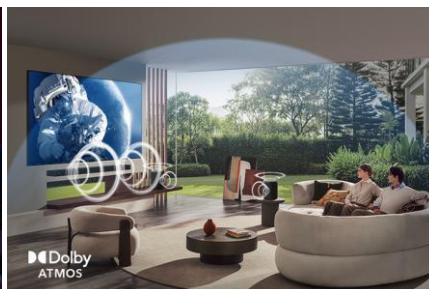


【AI が映像・音声を最適化し、パーソナライズされた視聴体験を実現】

AI プロセッサを搭載し、AI がコンテンツをリアルタイムで解析。「AI 映像プロ」により、映像のノイズ低減やアップスケーリング、明暗調整を自動で行うほか、「AI サウンドプロ」により、音声もジャンルや特性に応じて最適化し、2ch 音声をバーチャル 11.1.2ch の立体音響へ変換します。さらに、「AI ピクチャーウィザード」と「AI サウンドウィザード」が好みに合わせた画質・音質を提案するほか、「Google Gemini」対応により、視聴中に気になった情報を AI へ手軽に質問できます。

【映画制作者の意図を忠実に再現する本格シネマ体験】

映画制作者の意図を忠実に再現する「FILMMAKER MODE™」に対応。不要な映像補正を抑え、映画本来の質感や色彩を再現します。さらに、Dolby Vision®による豊かなコントラストと鮮やかな色彩、Dolby Atmos®による立体感のあるサウンドにより、自宅にいながら没入感あふれる映像体験を楽しめます。



【高応答・高フレームレートによる優れたゲーミング性能】

有機 EL ならではの繊細でリアルな色彩表現に加え、応答速度 0.1ms を実現。液晶では難しい高速応答により、高いゲームパフォーマンスを発揮します。

さらに、VRR 適用時に 4K 解像度で、「LG OLED evo AI C6M」シリーズは最大 165Hz、「LG OLED AI B6E」シリーズは最大 120Hz のリフレッシュレートに対応するほか、「NVIDIA G-SYNC® Compatible」および「AMD FreeSync™ Premium」にも対応。映像のズレ（ティアリング）やカクつきを抑え、滑らかで快適なゲームプレイを実現します。



【LG 独自 OS「webOS」が実現する、快適かつ直感的な視聴体験】

LG 独自 OS「webOS」を搭載し、YouTube や Netflix、TVer など国内外の多彩な VOD アプリに対応。映画やドラマをはじめ、幅広いジャンルのストリーミングコンテンツを楽しめます。

また、付属のマジックリモコンは、本体を振ることで画面上にポインターを表示し、直感的な操作を実現。加えて、AI ボタンを押して話しかけるだけでユーザーを認識し、アカウントが自動で切り替わります。「AI ピクチャーウィザード」や「AI サウンドウィザード」の設定とも連動するため、ユーザーごとに最適化された画質・音質へシームレスにアクセスできます。

多彩なネットアプリでエンタメ無限大



*有償サービスへの加入が必要な場合があります。
*2025年4月時点での情報です。

【購入後も安心の充実したサポート体制】

万が一、操作方法が分からない場合や不具合が発生した際には、テレビメニューから利用できる「AI チャットボット」が、状況に応じた操作ガイドや診断プログラムへ案内。事前に問題を診断することで、よりスムーズなサポートを受けられます。

また、「webOS Re:New Program」により、最大 5 年間にわたり webOS を無償でアップデート可能。
(※5) 最新の機能やサービスを継続して利用できます。

さらに、電話・メール・LINE・チャットボットによる問い合わせ窓口に加え、全国約 70 拠点の修理ネットワークを整備。東京 23 区内では、テレビを含む LG 製品の修理を 72 時間以内に完了できる体制を構築しています。(※6)

(※5) 5 年間で計 4 回の OS アップデートを保証します。アップデートのタイミングは年ごとに変更になる場合があり、アップデート内容はモデルや国により異なります。

(※6) 東京 23 区内の場合でも、部品供給状況などにより、72 時間以内に対応できない場合があります。

※本仕様は予告なく変更される場合があります

※画像はすべてイメージです

※本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です

■ブランドスローガン「Life's Good」に込めた想い

「Life's Good」という LG エレクトロニクスのブランドスローガンは、消費者のニーズが多様化する中、より良い生活のため「世界中のお客様をワクワクさせ、感動を提供する」という想いを象徴的に表現しています。LG エレクトロニクスはこのスローガンのもと、革新的なスマートソリューションを通じた「Innovation for a Better Life」というミッションを掲げ、主役であるお客様の日常をより豊かに、より健やかに、より創造的なひとときを堪能する喜びをもたらしてまいります。また、持続可能な社会の実現に向け、循環型社会の構築に着手しています。2030 年までに、二酸化炭素排出量を 50%削減(2017 年比)し、2050 年までに再生可能エネルギーに完全移行することを公約とし、炭素排出量の削減や環境に配慮したエコプロダクト設計の製品を通して、国際的な責任を果たしてまいります。

■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社 名: LG Electronics Japan 株式会社 (LG Electronics Japan Inc.)
本 社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階
U R L: <https://www.lg.com/jp/>
設 立: 1981 年 1 月
代 表 者: 代表取締役 孫 成周(ソン・ソンジュウ)
事業内容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。
テレビ、モニター、ノートパソコン、ホームプロジェクター、衣類ケア家電、空気清浄機、衣類乾燥除湿器の販売、デジタルサイネージ事業、車載用機器やソリューション事業等。

■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、家電をはじめとするテクノロジーのグローバルイノベーターとして、世界中に事業拠点をもち、75,000 人以上の従業員を擁しています。

「ホーム・アプライアンス・ソリューション」、「メディア・エンターテインメント・ソリューション」、「ビークル・ソリューション」、「エコ・ソリューション」の 4 カンパニー制で、2025 年の世界売上高は約 89.2 兆ウォン(KRW)。テレビ、生活家電、エア・ソリューション、モニター、車載用機器やソリューションにいたるまで、消費者および業務用製品を製造する世界有数の総合家電ブランドとして、お客様の生活を Life's Good にするための提案をし続けています。